

レーベル印刷

買っちゃいました。

プリンタ本体

機種: CASIO CW-100



本体です。結構大きいです。



ディスクをセットするトレイです。
ディスクは右を上にしてセットします。

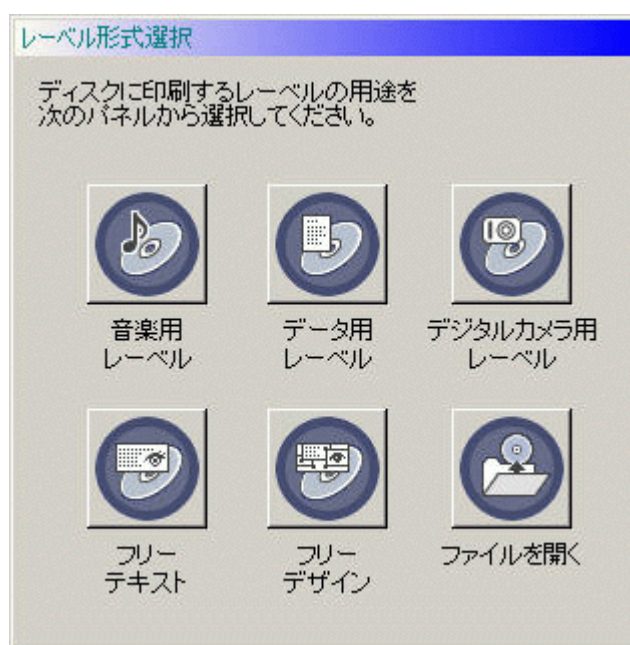


インクリボンカセット。意外とコンパクト。

ソフト

ソフト名:DISC TITLE PRINTER for CW-100

※全部は紹介しきれないので、どんな風にプリントが出来るか分かる程度に紹介します。



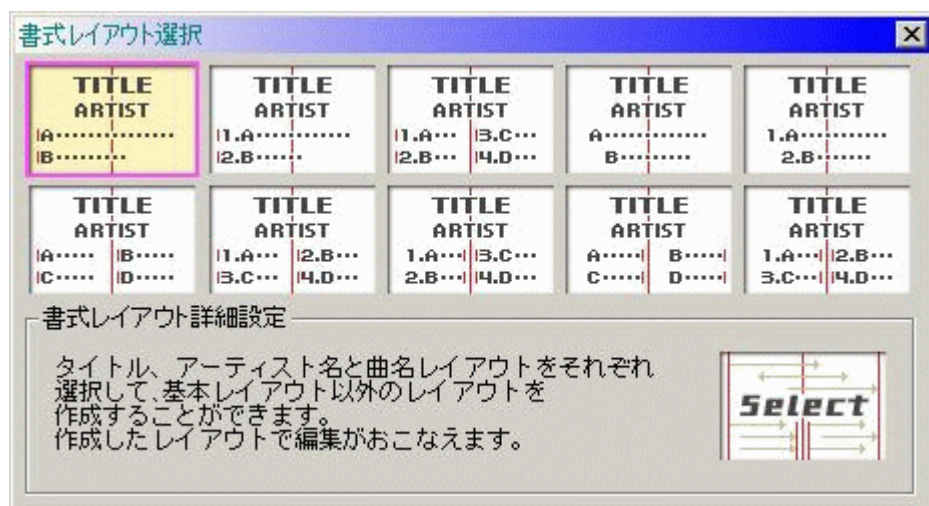
上のように既にタイプ別のフォーマットが出来ています。
凝ったラベルを作らないのでしたら、音楽用かデータ用で十分だと思います。



これは音楽用のフォーマットです。
プリントできる範囲はディスクの絵の「」内だけです。



プリントする方向や形が選択できます。



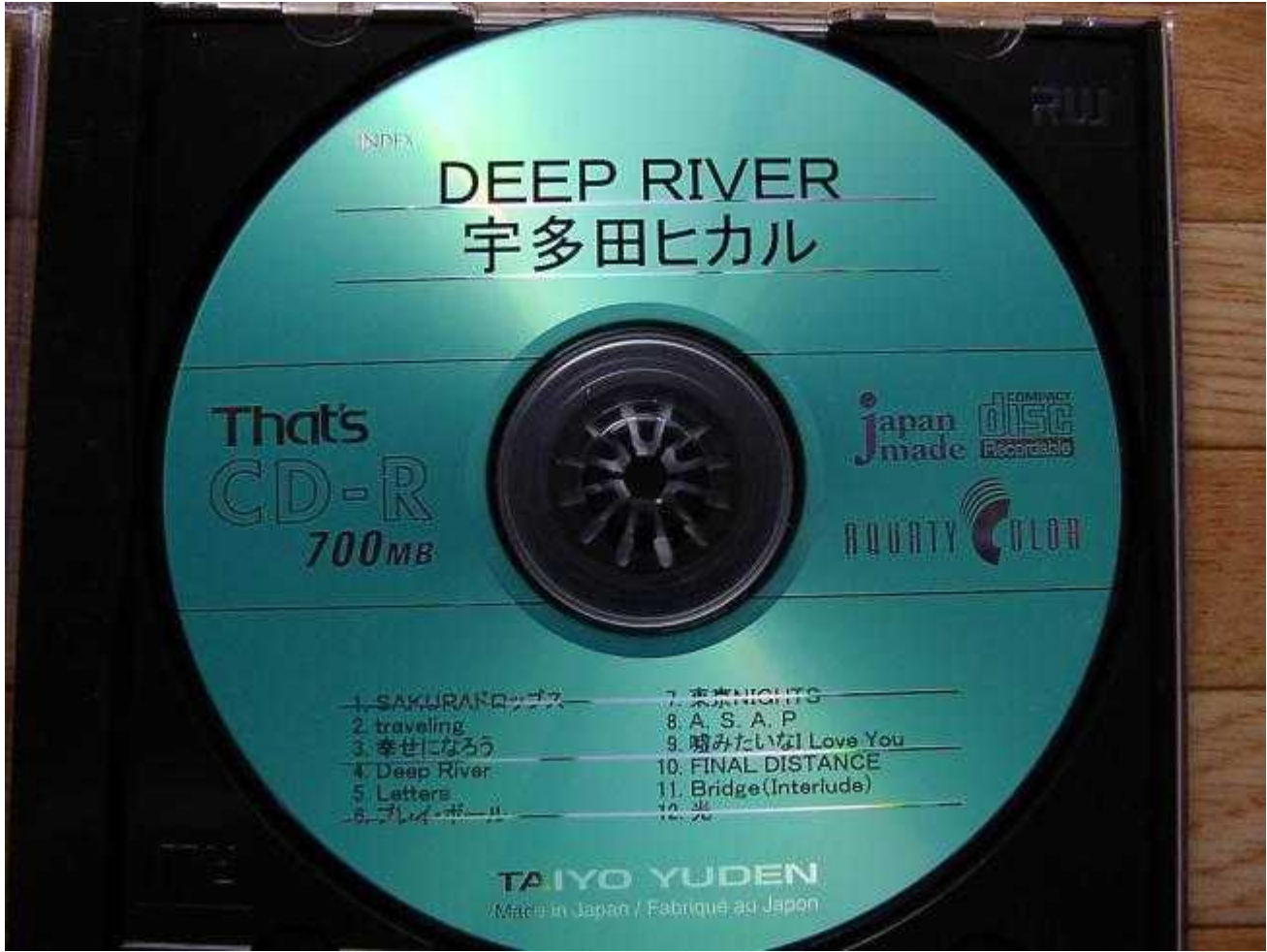
CDの収録曲などを印字するパターンです。



便利なことにMediaPlayerの曲名リストを読み込むことが出来るので
上のような音楽CDのレーベル作成も簡単に出来ます。

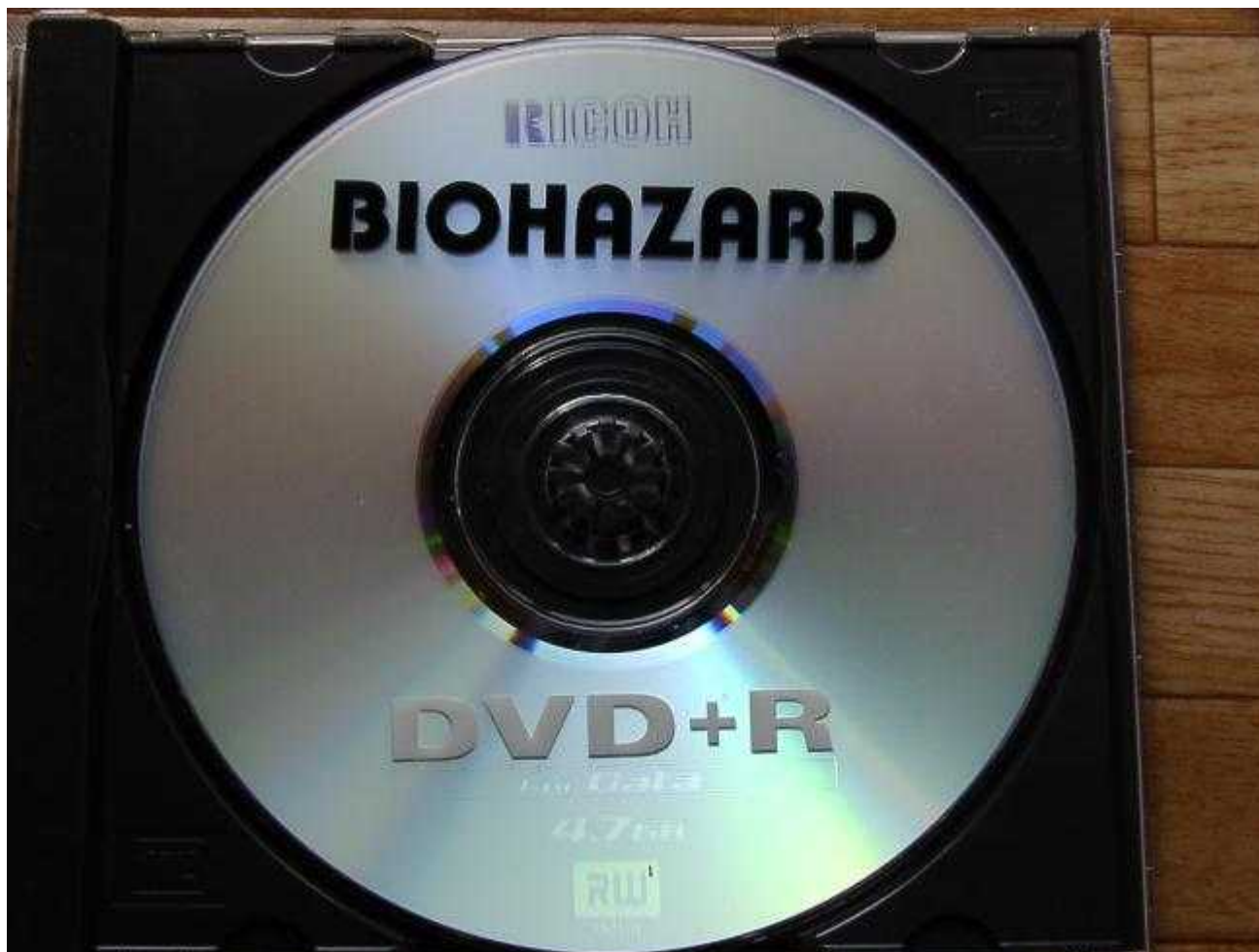
プリント例

例1



線に重なった所はインクが付きませんでした。

例2



このディスクは下に文字が書いてあるため上側しか印字出来ませんでした。
しかし綺麗にプリント出来ています。

例3



表面がざらざらしたディスクで試すと文字がかすれてしまいました。失敗です。
プリンタブルディスクです。

結論

長所

- ・プリント部分をこすっても剥がれにくい。
- ・画像がプリントできる。(ただしインクリボンの色のみの単色)
- ・プリンタブルタイプでなくてもプリントできる。
- ・MediaPlayerの曲名リストが読込める。

短所

- ・ディスクのレーベル面が”ざらざら”しているものはプリントすると文字がかすれてしまう。
- ・本体が大きい。
- ・プリント範囲が狭い。

私が感じた長所、短所はこんなところだと思います。

DVDのバックアップ作ってタイトルだけ書くのならば、このプリンタで十分だと思います。
字が下手な人(私ですが)、ディスクにシール等を張りたくない人、凝ったレーベルを作りたい人には良い
と思います。

[TOPへもどる](#)

Copyright 2003 Takuwan
